

■ 各機関の取組み

東京支社

東京支社では、東京ステーションシティを中心に、駅・関係区所・グループ会社が一體となり、ソフト・ハード両面からさまざまな環境活動を展開してきました。また、横須賀線東京トンネル湧水の提供による港区ヒートアイランド対策への協力等、系統・会社間を超えて環境意識を醸成し、地域社会に寄与しました。これらの取組みにより、環境活動の活性化、地域との連携強化を果たし、社内外における当社の取組みアピールに努めました。

<主な取組み概要>

- ・ 東京地区指導センター、東京電車区、東京車掌区、丸の内車掌区、東京配電技術センター、東京駅をメンバーとしたエコサミット(各回エコロジー推進委員30名参加)を年4回開催。環境活動推進ポスターを作成。
- ・ 環境省主催のライトダウンキャンペーンに賛同し、6月21日と7月7日の2日間、東京駅丸の内駅舎外観ライトアップの早め消灯など、温暖化防止に向けた取組みを実施。
- ・ 当社・グループ会社・駅周辺企業が参加し、東京駅構内・周辺エリアを清掃する東京ステーションシティキラピカ作戦を年2回実施(第2回:29社330名、第3回45社400名参加)。
- ・ 東京駅の総武地下空調設備の省エネルギー改良やホーム照明のLED化のほか、運用上の工夫で節電を推進。
- ・ 港区都市再開発エリア(田町駅東口)に横須賀線東京トンネルの湧水を提供し、都市部のヒートアイランド対策に活用。



表彰式写真



東京ステーションシティキラピカ作戦



環境活動推進ポスター

VOICE

東京支社では、各職場のエコ推進委員が中心となり、節電・ペーパーレスの取組みを実践するとともに、他企業見学で得た知見も活用して、積極的にエコ活動を推進しています。また、東京ステーションシティをはじめとして、地域と連携した環境活動を実施しており、その取組みの成果をエコ活動報告会や支社コミュニケーションボード(情報掲示板)にて共有、水平展開を図っています。

今後も、これまでの取組みの深度化を図るとともに、新たな取組みにもチャレンジしていきます。



東京支社総務部企画室・課員
新野 善行